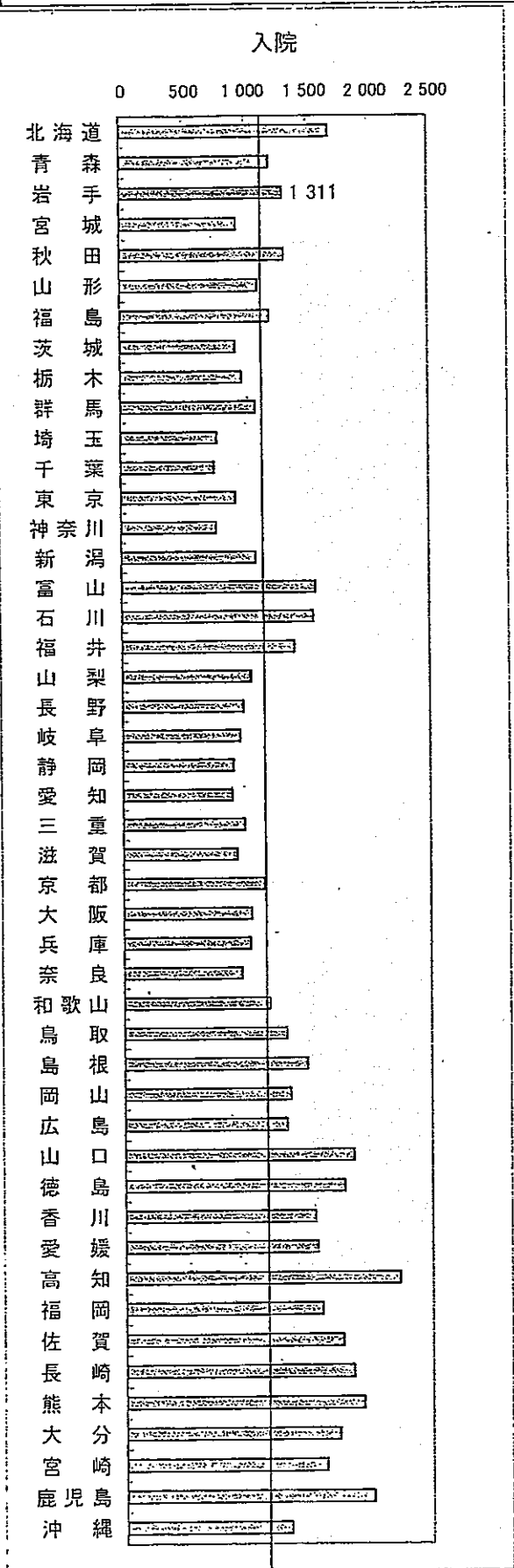
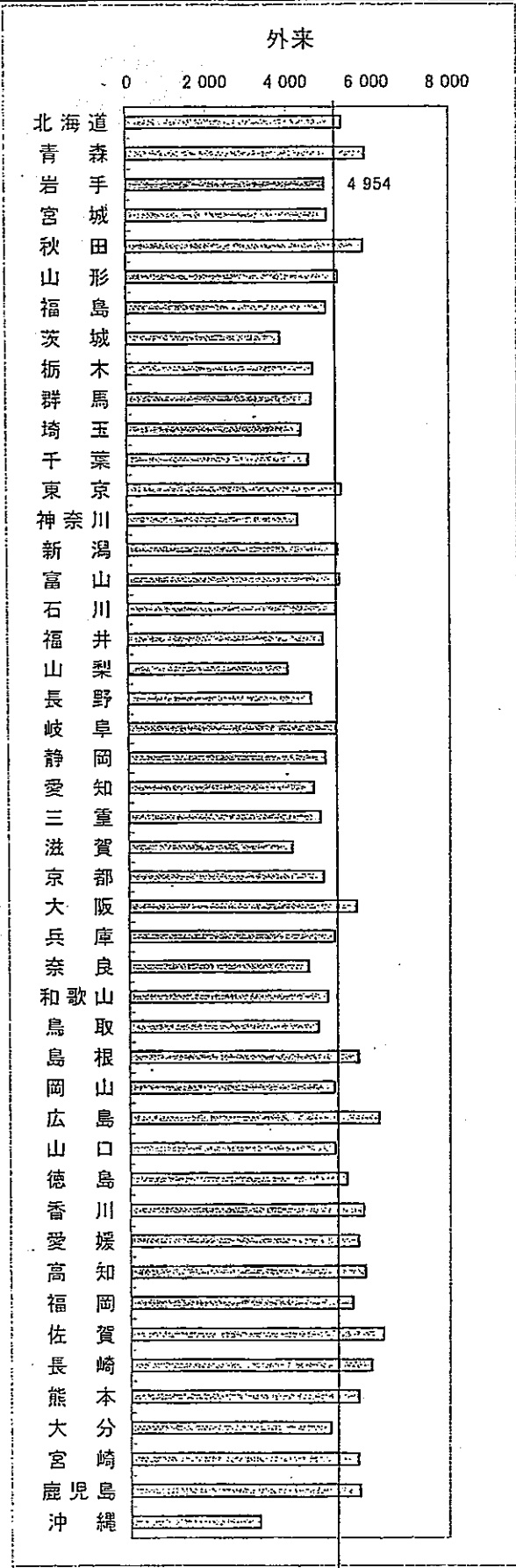


○都道府県別受療率（人口10万対）（平成14年患者調査）  
 →受療率は入院でやや高く、外来はほぼ全国水準

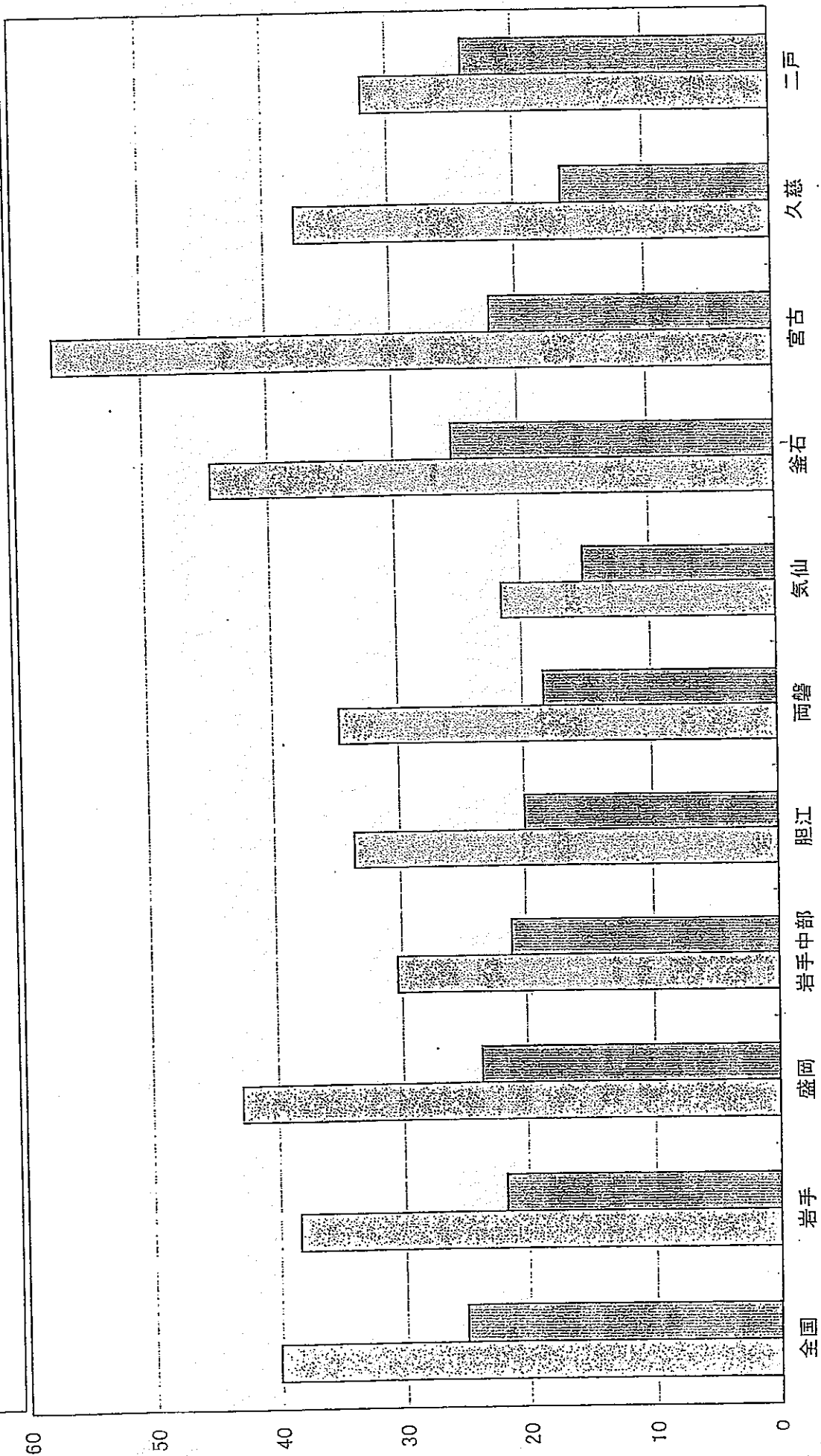


全国平均1139



全国平均5083

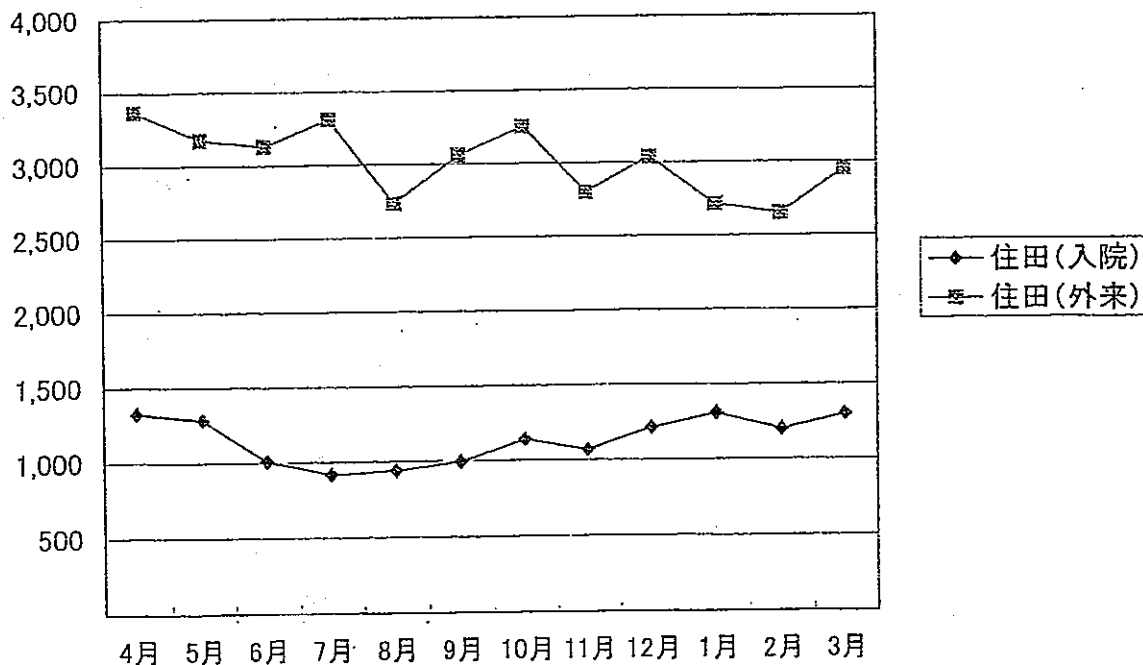
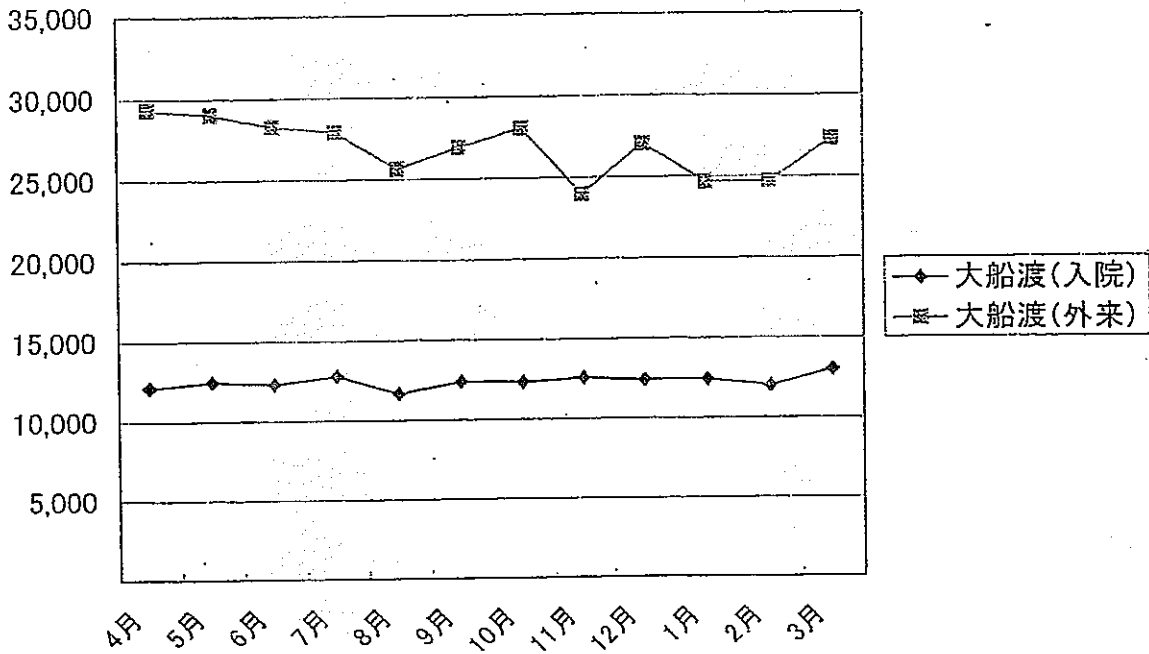
○ 病院の退院患者平均在院日数（平成14年 患者調査）  
 → 県全体では全国平均とほぼ同水準だが、医療圏毎にはばらつきがある



□ 平均在院日数  
 ▨ 平均在院日数(精神系疾患を除く)

○ 月別延患者数

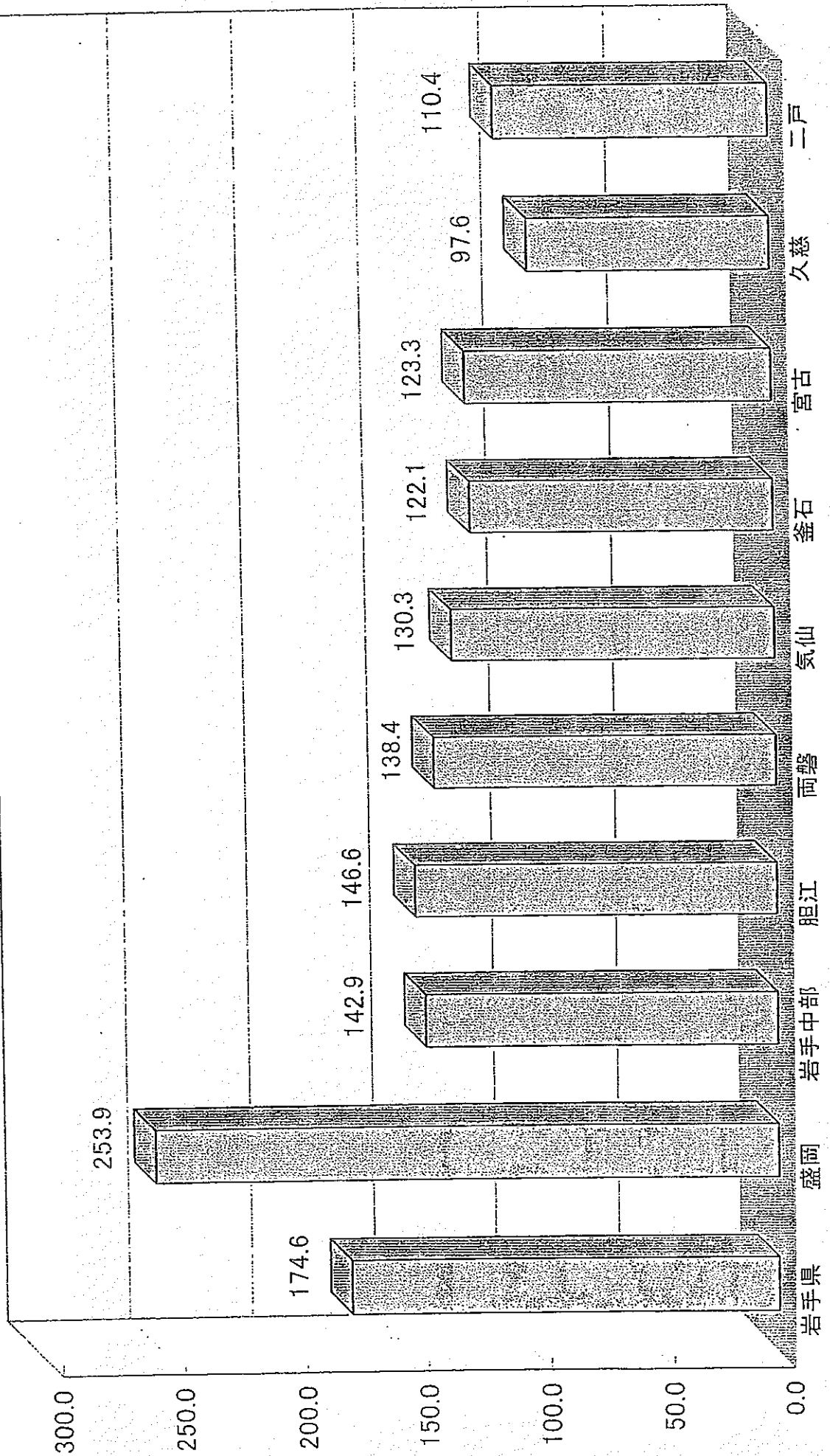
→ 小規模病院における冬期間の入院患者数の増が大きい



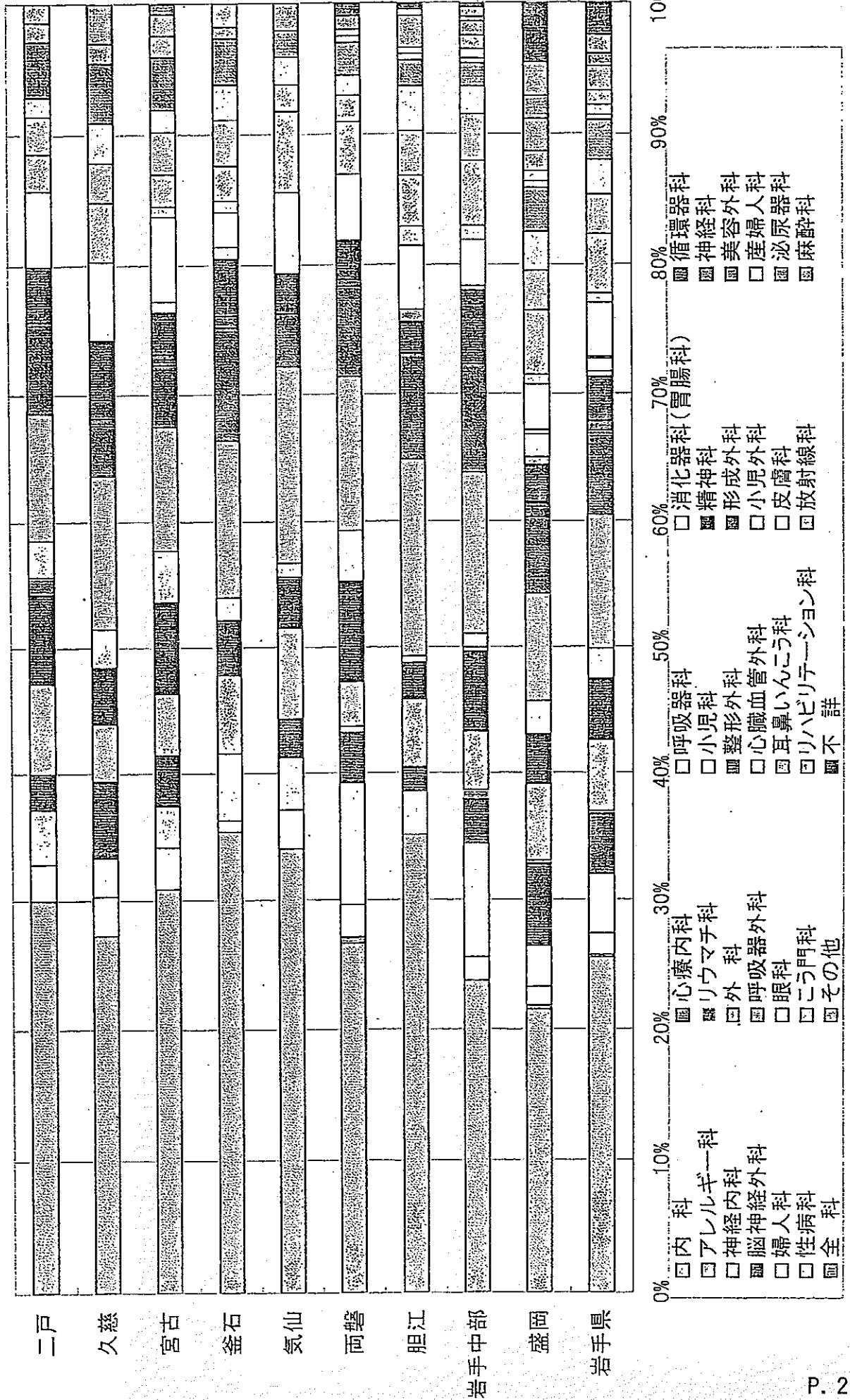
○ 二次医療圏別10万対医師数（平成14年度医師、歯科医師、薬剤師調査）

→ 県内の医師は盛岡医療圏に集中しており、偏在が見られる。

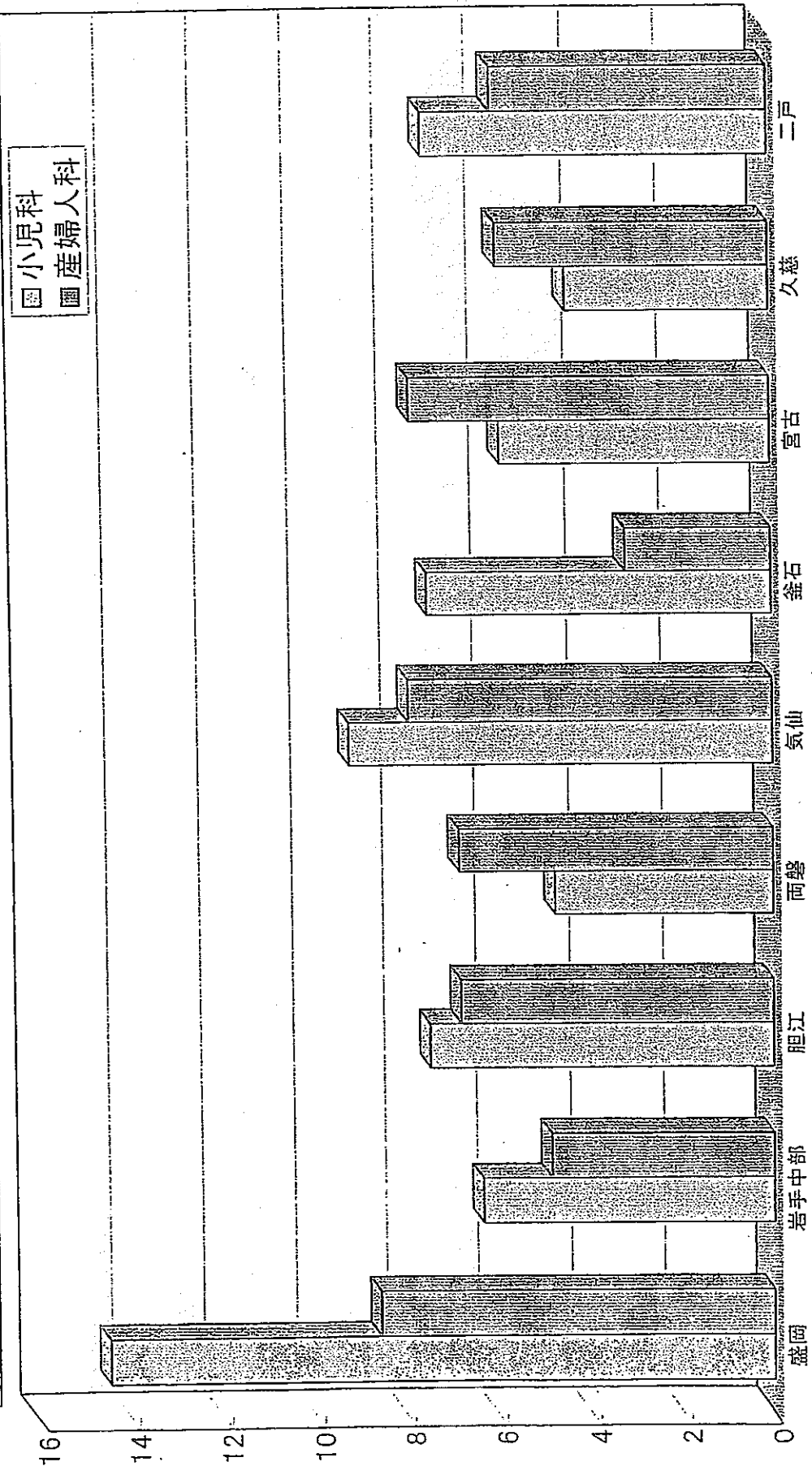
→ 特に県北、沿岸部で医師が少ない



○ 主たる診療科別・岩手県二次医療圏別医師分布（平成14年12月31日現在）  
 →盛岡を除いた医療圏で特定の診療科（小児科、産婦人科、眼科、耳鼻科等）でばらつきがみられる



○ 二次医療圏別小児科・産婦人科医師数（人口10万対）（平成14年12月31日現在）  
 → 両磐、久慈で小児科医師が、釜石で産婦人科医師が少ない



医療圏別人口10万人対医療施設従事医師数及び小児科、産婦人科、耳鼻科、眼科医師数  
(14年度医師、歯科医師、薬剤師 調査より)

二戸医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	75	110.7	-69.1
小児科	5	7.4	-2.1
産婦人科	4	5.9	-2.2
眼科	2	3.0	-4.8
耳鼻科	2	3.0	-2.1

久慈医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	67	97.6	-82.2
小児科	3	4.4	-5.1
産婦人科	4	5.8	-2.3
眼科	3	4.4	-3.4
耳鼻科	2	2.9	-2.2

岩手県全体			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	全国平均
医師数	2457	174.6	206.1
小児科	130	9.2	11.4
産婦人科	97	6.9	8.7
眼科	106	7.5	9.8
耳鼻科	71	5.0	7.2

盛岡医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	1249	254.0	74.2
小児科	71	14.4	4.9
産婦人科	42	8.5	0.4
眼科	59	12.0	4.2
耳鼻科	36	7.3	2.2

宮古医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	128	123.5	-56.3
小児科	6	5.8	-3.7
産婦人科	8	7.7	-0.4
眼科	3	2.9	-4.9
耳鼻科	4	3.9	-1.2

岩手中部医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	296	143.0	-36.8
小児科	13	6.3	-3.2
産婦人科	10	4.8	-3.3
眼科	14	6.8	-1.0
耳鼻科	10	4.8	-0.3

釜石医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	116	122.2	-57.6
小児科	7	7.4	-2.1
産婦人科	3	3.2	-4.9
眼科	3	3.2	-4.6
耳鼻科	4	4.2	-0.9

胆江医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	218	146.6	-33.2
小児科	11	7.4	-2.1
産婦人科	10	6.7	-1.4
眼科	8	5.4	-2.4
耳鼻科	7	4.7	-0.4

気仙医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	103	134.2	-45.6
小児科	7	9.1	-0.4
産婦人科	6	7.8	-0.3
眼科	6	7.8	0.0
耳鼻科	2	2.6	-2.5

両磐医療圏			
診療科	医師数	人口10万人 対医師数	対県平均
医師数	205	138.3	-41.5
小児科	7	4.7	-4.8
産婦人科	10	6.7	-1.4
眼科	8	5.4	-2.4
耳鼻科	4	2.7	-2.4